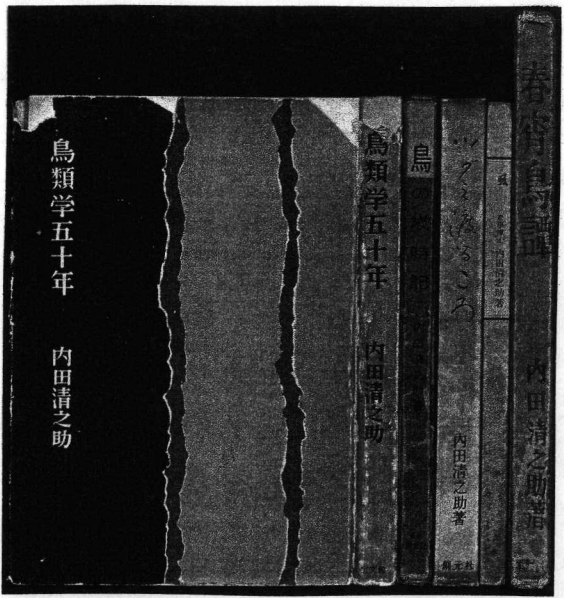


内田清之助 うちだのすけ 鳥學者、農學博士。明治十七年十一月一日東京生まれ、昭和五十年四月二十八日歿（八六歳一七七五）。明治四十二年東京帝國大學農科大學獸醫學科卒、四十五年同理科大學動物學科卒。農商務省鳥獸調査室長、農林省山林技術師兼任。

著書『鳥』（金井紫雲共著、昭和四年一月十五日三省堂）、『渡り鳥』（昭和十六年十一月十五日岩波書店「少國民のため」）。小林真敏筆（『鳥』）（昭和十七年二月五日創元社「創元選書」）、隨筆集『春宵鳥譚』（昭和十七年五月二十八日櫻井書店）、『日本の鳥』（昭和十八年八月六日大日本雄辯會講談社「少國民の日本文庫」）、『猫の戀』（昭和二十一年九月十日東京出版株式會社）、『武』（昭和二十一年十月二十日京都・共神堂出版部）、『はらどろあー季節の鳥』（昭和二十二年八月二十日東京出版株式會社）、エクスタイン著『夫婦一代記』（譯、昭和二十六年九月二十日中教出版株式會社）、『ゴッダシ渡りころー動物隨筆選』（昭和二十六年十月二十日創元社）、『鳥の歳時記』（昭和二十二年四月二十日東京創元社）、『野鳥物語』（昭和二十二年七月十五日社会思想研究会出版部「現代教養文庫」）、『鳥類学五十年』（昭和二十二年六月一日皇文館）等。



鳥類学五十年 内田清之助